



# 自動車部

■ 1934年(昭和9年)公認

部員数

20名



部長  
草鹿 仁  
理工学術院  
教授



監督  
平田 和之



主将  
吉田 太郎  
人間科学部  
早稲田摂陵

今年度の自動車部はとも頑張り戦績は8月に行われた日本学生ダートトライアル選手権大会で準優勝(参加5大学)、同月の全日本学生ジムカーナ選手権大会では優勝(参加32大学)いたしました。個人ではジムカーナで林 将樹(3年)君が全日本チャンピオンに輝きました。上記大会以外でも全関東の自動車運転競技技術選手権大会、ジムカーナ選手権大会、学生ダートトライアル選手権大会で各々、優勝、準優勝、優勝を果たしました。Waseda Athlete Programで成績が心配な選手が増えたことには一抹の不安を感じますが、部長がしっかり指導していきたいと考えています。平田監督をはじめOB、OGの皆様に厚く御礼申し上げます。次年度は全日本総合連覇を目指します。

創部91周年を迎えた本年、全日本総合杯奪還を目標として活動に取り組みました。4年生が少ない中、主将の吉田君が部全体をまとめ、多くの有望な1年生が加わったことも追い風となり、全関東総合杯、さらに全日本総合杯において個人・団体ともに優勝を果たすことができました。逆境を乗り越え、運も味方にし、最高の結果を手に入れることができたのは、日頃より一丸となって活動してきたチーム力の賜物であると感じております。来年はさらに強いチームを作り、総合杯連覇に挑んでまいります。最後に、関係者の皆様には本年も温かいご支援・ご協力を賜りましたこと、心より御礼申し上げます。来年も変わらぬご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

全日本総合杯「奪還」日本一のチームに学生モータースポーツのスタートラインに立つ多くの部員は、18歳からの挑戦です。私自身もサッカーに明け暮れた学生生活から、新たなことに挑戦したいという思いで自動車部に入部しました。知識も経験もゼロからの出発でしたが、仲間と努力を重ねることで「日本一のチーム」をつくり上げることができました。コーチの方々や同じ目標に向かってくれた先輩たちに、心より感謝申し上げます。来年度以降も、感謝の気持ちを忘れず、「常勝早稲田」の名のもとにチーム一丸となって活動してくれることを信じています。今後とも変わらぬご支援・ご声援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



主務  
三宅 諒  
基幹理工学部  
早稲田本庄

昨年度は惜しくも全日本総合杯準優勝となりましたが、本年度は全日本学生ジムカーナ選手権大会を団体優勝、全日本ダートトライアル選手権大会を団体準優勝し、目標であった「全日本総合杯奪還」を成し遂げることができました。昨シーズンの選手2名が引退し、今シーズンは3名中2名が新たな選手となるなど、チームとして大きく変化はしましたが、主将吉田を中心に素晴らしいチームを作ることが出来ました。来年度も「強い早稲田」をお見せできるよう、部員一同さらに精進してまいります。今後とも変わらぬご支援・ご声援のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



## 本年度試合戦績

成績(早稲田勝利:○、引き分け△、敗戦●)

〔男子〕

◇全関東学生ジムカーナ選手権大会 (5月10日)

男子団体の部: 準優勝

男子個人の部

- ▷吉田 太郎 (準優勝)
- ▷林 将樹 (6位)
- ▷関根 玲雄 (26位)

◇全関東学生ダートトライアル選手権大会 (6月22日)

男子団体の部(旧規定): 優勝

男子個人の部(旧規定)

- ▷吉田 太郎 (優勝)
- ▷林 将樹 (5位)
- ▷関根 玲雄 (10位)

◇2025年度全日本学生ダートトライアル選手権大会 (8月3日)

男子団体の部(旧規定): 準優勝

男子個人の部(旧規定)

▷吉田 太郎 (準優勝)

▷林 将樹 (6位)

▷関根 玲雄 (10位)

◇2025年度全日本学生ジムカーナ選手権大会 (8月17日)

男子団体の部: 優勝

男子個人の部

- ▷林 将樹 社学4 (優勝)
- ▷吉田 太郎 (7位)
- ▷関根 玲雄 (11位)

◇2025年度全日本学生自動車連盟年間総合杯 (11月28日)

男子団体の部: 優勝

男子個人の部

▷林 将樹 (優勝)

